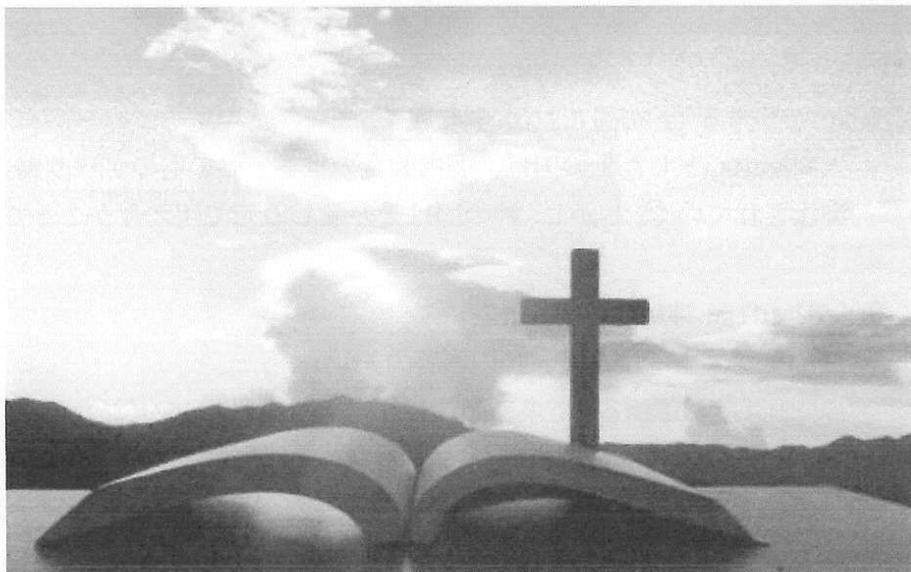


〈御国が来ますように〉

マタイ6：5～13



祈りを聞かれる天の父なる神は、隠れたところにおられる方。
人を意識しなくてもよいところで私に会ってくださる方。

「祈り」の経験の中で、どんなことが思いだされるか・・・？

イエスさまが教えられた祈り 「主の祈り」 対神が3つ／対自分が3つ
天にいます私たちの父よ。
御名があがめられますように。
御国が来ますように。
みこころが天で行われるように地でも行われますように。
私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。
私たちの負いめをお赦してください。私たちも、私たちに負いめのある人たちを赦しました。
私たちを試みに会わせないで、悪からお救いください。

御国が来ますように

your kingdom come, your will be done, on earth as it is in heaven.

βασιλεία …あなたの「支配」が来ますように、
(バシレイヤ)

私たちの住むこの世界は、罪に満ちた世界。「御国」ではない。
しかし・・・ここにイエスキリストが来てくださった。

キリストによって生かされたクリスチャンを通して神の愛が広まり。
神の愛が満ちていくことで、御国は広がっている。

御国とは

1、人間が支配する「世」の国ではなく、神に属する国

人間を中心とした世の国は、弱肉強食の世界。強いものが残り弱いものが
淘汰されていく。しかし、神の国は愛と赦しの元で仕え合うことで成り立つ。

2、主人であられる、神が統治される場所

国家とか国土ではなく、神の影響力。

神の国は、目に見える形で来るものではありません。『見よ、ここだ』とか、『あそこだ』と
言えるようなものではありません。見なさい。神の国はあなた方のただ中にあるのです。

ルカ 17:20、21

イエス・キリストを心から信じる者の内にあり、そこに既に来ている！

3、完全な完成は、世の終りにイエス・キリストが再臨したときに実現

これから後に起こること。

◇パウロは獄中で最期の時期を迎えたが、そのようなところでも「天の御国」を
経験した。環境や条件に依らず、自分の心を主に開き明け渡し続けて、イエス
さまの統治、イエスさまの御支配を受けるなら、そこがまさに天の御国。